



2025年12月期 第3四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2025年10月24日

上場会社名 太洋テクノレックス株式会社
コード番号 6663 URL <https://www.taiyo-tx.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 細江 正大
(氏名) 園部 直孝

TEL 073-431-6311

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績 (2024年12月21日～2025年9月20日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	2,618	△5.1	△33	—	△31	—	△29	—
2024年12月期第3四半期	2,758	10.1	△3	—	△3	—	△5	—

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 △9百万円 (—%) 2024年12月期第3四半期 34百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	△4.95	—
2024年12月期第3四半期	△0.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	4,748	2,503	52.1
2024年12月期	4,543	2,531	55.0

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 2,474百万円 2024年12月期 2,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期 (予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年12月期 (予想) 期末配当金の内訳 普通配当 3円00銭 記念配当 3円00銭

詳細は、2025年7月29日発表の「期末配当予想の修正 (創立65周年及び上場20周年記念配当) に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2024年12月21日～2025年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,471	27.1	61	—	55	—	31	5.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期3Q	5,992,400 株	2024年12月期	5,992,400 株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	6,227 株	2024年12月期	6,227 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期3Q	5,986,173 株	2024年12月期3Q	5,970,446 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、物価の継続的な上昇による消費マインドの低下や米国の通商政策の不確実性の影響を受け、先行きは不透明な状況となったものの、インバウンド消費の拡大や雇用・所得環境の改善を背景に内需は底堅く推移し、企業収益が高水準を維持したことから、持ち直しの動きがみられました。

当社グループが属する電子基板業界は、EV市場の減速や価格競争の激化、環境規制への対応といった課題により、下振れリスクが顕在化しているものの、自動車の電動化や自動運転技術の進展を背景に、高周波対応基板等の需要は拡大し、加えて生成AIの普及・拡大に伴い、データセンター向けの基板需要も堅調に推移いたしました。

このような経済環境の下、産機システム事業において販売が増加したものの、電子基板事業、テストシステム事業及び鏡面研磨機事業において販売が減少したことから、売上高は減少いたしました。

これらの結果、連結売上高は2,618百万円（前年同四半期比5.1%減）と、前年同四半期に比べ139百万円の減収となりました。

損益については、電子基板事業において売上総利益率が上昇したこと及び産機システム事業において売上高が増加したことに伴う影響はあったものの、テストシステム事業において売上高が減少したことに伴う影響により営業損失33百万円（前年同四半期は3百万円の営業損失）、経常損失31百万円（同3百万円の経常損失）、希望退職者の募集に伴い発生する費用額の補填及び政策保有株式の縮減を目的とした売却による投資有価証券売却益を特別利益に計上したことに加え、同募集に伴い発生する割増加算金等の費用として早期割増退職金を特別損失に計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純損失29百万円（同5百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(電子基板事業)

カメラメーカー及びその他セットメーカー向けのFPCの販売は増加したものの、医療機器メーカー及びディスプレイメーカー向けのFPC並びにカメラメーカー向けのリジット板等の販売が減少したことから売上高は減少いたしました。損益については、希望退職募集による労務費等の減少及び社内製造品の売上高増加による売上総利益率の上昇に伴う影響により増益となりました。

その結果、売上高1,707百万円（前年同四半期比0.6%減）、セグメント利益306百万円（同25.6%増）となりました。

(テストシステム事業)

検査治具等の販売は増加したものの、FPC向けの通電検査機並びにパッケージ基板向け及びセラミックス基板向け外観検査機の販売が減少したことから、売上高は減少いたしました。損益については、売上高減少に伴う影響により損失となりました。

その結果、売上高220百万円（前年同四半期比62.9%減）、セグメント損失87百万円（前年同四半期は56百万円のセグメント利益）となりました。

(鏡面研磨機事業)

グラビア印刷機向け及び建設機械向け等の研磨機の販売並びに機械修理・メンテナンスによる販売は堅調に推移したものの、リチウムイオン電池用フィルム加工向け研磨機の販売並びに砥石等の研磨に使用する消耗品販売が減少したことから売上高は減少いたしました。損益については、売上高減少に伴う影響により減益となりました。

その結果、売上高320百万円（前年同四半期比2.0%減）、セグメント利益52百万円（同1.7%減）となりました。

(産機システム事業)

自動シュリンク包装機、大型の工業用処理槽及び金属外観検査装置等の販売ができたことにより、売上高は増加いたしました。損益については、売上高増加に伴う影響により黒字転換いたしました。

その結果、売上高370百万円（前年同四半期比206.2%増）、セグメント利益27百万円（前年同四半期は19百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ238百万円増加し、2,777百万円となりました。これは主として、有価証券の償還により減少した一方、現金及び預金並びに売上債権が増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ32百万円減少し、1,971百万円となりました。これは主として、有形固定資産の減価償却により減少したものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ255百万円増加し、1,107百万円となりました。これは主として、短期借入金及び仕入債務が増加したこと並びに冬季の賞与引当金を計上したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ22百万円減少し、1,137百万円となりました。これは主として、長期未払金が減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少し、2,503百万円となりました。これは主として、投資有価証券の時価が上昇したことによりその他有価証券評価差額金が増加した一方、利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の通期の連結業績予想については、2025年7月29日に公表した「2025年12月期 第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,389,169	1,650,048
受取手形及び売掛金	560,672	721,239
有価証券	100,000	—
商品及び製品	43,521	30,292
仕掛品	219,616	236,825
原材料及び貯蔵品	126,268	109,052
その他	99,951	30,108
貸倒引当金	△368	△489
流動資産合計	2,538,830	2,777,075
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	275,360	259,827
機械装置及び運搬具（純額）	212,012	176,639
土地	903,724	912,633
その他（純額）	31,862	31,179
有形固定資産合計	1,422,959	1,380,279
無形固定資産		
その他	57,397	46,476
無形固定資産合計	57,397	46,476
投資その他の資産		
その他	528,152	548,529
貸倒引当金	△3,652	△3,382
投資その他の資産合計	524,499	545,147
固定資産合計	2,004,857	1,971,903
資産合計	4,543,687	4,748,978

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	107,486	183,237
短期借入金	371,179	562,165
未払法人税等	20,256	13,967
賞与引当金	—	33,999
製品保証引当金	590	234
その他	351,881	313,622
流動負債合計	851,393	1,107,225
固定負債		
長期借入金	321,746	331,575
長期未払金	125,834	89,857
役員退職慰労引当金	164,370	164,370
退職給付に係る負債	539,711	529,124
資産除去債務	9,247	9,248
その他	—	13,790
固定負債合計	1,160,910	1,137,966
負債合計	2,012,303	2,245,191
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,195	822,195
資本剰余金	945,495	945,495
利益剰余金	559,362	511,788
自己株式	△116	△116
株主資本合計	2,326,936	2,279,363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,461	157,800
為替換算調整勘定	52,102	37,507
その他の包括利益累計額合計	172,563	195,307
非支配株主持分	31,883	29,115
純資産合計	2,531,383	2,503,786
負債純資産合計	4,543,687	4,748,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月21日 至 2024年9月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月21日 至 2025年9月20日)
売上高	2,758,157	2,618,218
売上原価	1,961,416	1,906,008
売上総利益	796,740	712,210
販売費及び一般管理費	800,049	745,359
営業損失(△)	△3,309	△33,149
営業外収益		
受取利息	1,216	917
受取配当金	3,847	7,565
その他	10,277	8,135
営業外収益合計	15,340	16,618
営業外費用		
支払利息	8,166	10,224
債権売却損	2,754	2,537
為替差損	3,871	2,377
その他	391	28
営業外費用合計	15,184	15,167
経常損失(△)	△3,152	△31,698
特別利益		
投資有価証券売却益	—	44,754
補助金収入	8,366	—
関係会社有償減資払戻差益	—	14,289
特別利益合計	8,366	59,044
特別損失		
固定資産除却損	40	0
固定資産圧縮損	8,366	—
早期割増退職金	—	44,417
特別損失合計	8,406	44,417
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,192	△17,072
法人税等	1,392	15,255
四半期純損失(△)	△4,585	△32,327
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,197	△2,712
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,783	△29,615

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月21日 至 2024年9月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月21日 至 2025年9月20日)
四半期純損失(△)	△4,585	△32,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,800	37,339
為替換算調整勘定	935	△14,650
その他の包括利益合計	38,735	22,689
四半期包括利益	34,150	△9,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,204	△6,871
非支配株主に係る四半期包括利益	1,946	△2,767

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月21日 至 2024年9月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月21日 至 2025年9月20日)
減価償却費	103,462千円	93,563千円

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年12月21日 至 2024年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子基板 事業	テストシス テム事業	鏡面研磨機 事業	産機シス テム事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	1,717,501	592,684	327,108	120,861	2,758,157	—	2,758,157
セグメント間 の内部売上高又は 振替高	—	—	—	219	219	△219	—
計	1,717,501	592,684	327,108	121,081	2,758,376	△219	2,758,157
セグメント利益 又は損失(△)	243,886	56,255	53,404	△19,755	333,791	△337,101	△3,309

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△337,101千円には、セグメント間取引消去等16,401千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△353,502千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年12月21日 至 2025年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子基板 事業	テストシス テム事業	鏡面研磨機 事業	産機シス テム事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	1,707,440	220,031	320,635	370,111	2,618,218	—	2,618,218
セグメント間 の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,707,440	220,031	320,635	370,111	2,618,218	—	2,618,218
セグメント利益 又は損失(△)	306,239	△87,788	52,486	27,523	298,461	△331,611	△33,149

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△331,611千円には、セグメント間取引消去等15,961千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△347,572千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。